



平成23年  
9月10日(土)  
11日(日)開催!

~おもてなしの心と  
元気な笑顔でお迎えます~

## ボランティアスタッフ大募集

関東B-1グランプリin行田実行委員会では、大会に協力していただくボランティアを募集しています。

来場したB級ご当地グルメファンが楽しく、気持ちよく過ごし、「もう一度行田に来たい」という思いで帰ってもらえるように、おもてなしの心で数々の活動に携わっていただきます。

- ▶日 時 9月10日(土)・11日(日)  
午前10時～午後4時
- ▶場 所 市役所、水城公園周辺および市内各所
- ▶活動内容 まちなかの清掃、観光の道案内、ごみの分別、道路上の安全指導や交通整理、シャトルバス乗降所の案内や行列整理、エイドステーションの手伝い、会場内各ブース・ステージ・出展団体の手伝い、駐車場の混雑整理など  
※1日のみの参加も可  
※従事内容により時間の変更があります。
- ▶対 象 18歳以上の方
- ▶申し込み 住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記のうえ、同グランプリに対する一言メッセージを記入した書類またははがき(様式自由)を7月8日(金)(必着)までに持参または郵送で提出してください。  
【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 関東B-1グランプリin行田実行委員会事務局(行田市役所観光プロジェクト推進室内)
- ▶その他 スタッフ専用キャップなどを貸与するほか、主催者側でボランティア保険に加入します。事前に説明会を行う場合は参加していただきます。なお、報酬、交通費などの支給はありません。



昨年の行田市B級グルメ大会でのボランティアの様子

## 地域を元気に！

まちおこしにおいて、観光客を増やす事は大きな要素ですが、その観光について、地域づくりプランナーの麦屋弥生さんは「観光は、市民がもう一度『地域の光(資産)』を見直し、ふるさとを再評価し、自信を付けていく事業である」と言っています。

ふと気がつくと、普段食べていたゼリーフライが、よそのまちにはなく、行田独自の食文化であり、そこに麦屋さんの「地域の光」を感じます。

また、埼玉新聞の記事にも、フライとゼリーフライはほかにはなく、B級度ではピカイチと記載されていました。

今回の関東B-1グランプリin行田においても、私たちは自信を持って行田ゼリーフライを紹介していきます。

## 愛Bリーグ憲章

- 1、私たちは、様々な問題を抱える地域社会を少しでも元気にするために、遊び心をもって活動します。
- 2、私たちは、地元の人々に愛されているB級ご当地グルメを通じて、地域全体の魅力を楽しくわかりやすく伝えていきます。売るのは料理ではなく地域です。
- 3、私たちは、営利を求めません。無私無償のボランティア精神を貫きます。
- 4、私たちは、他地域の仲間の活動を尊重しあい、助け合って活動します。
- 5、私たちの活動の原点は、地域や食を愛する心です。美味しい物を食べると自然に笑顔になるように、みんなが笑顔になるような活動を行います。

(行田ゼリーフライ研究会会長 松井秀二郎)

## ▶問い合わせ

関東B-1グランプリin行田実行委員会事務局  
(観光プロジェクト推進室内) ☎556-7130